

見えないアレルゲンを可視化 拭き取り検査サービス

専用キットをご用意。専門知識がなくても、
誰でも同じ精度でサンプリングが可能です。

当社の試験メソッド



迅速・簡易な「イムノクロマト法」を採用

当社では、アレルギー物質を特定するための試験方法として「イムノクロマト法」を採用しています。

抗原抗体反応を利用し、目的とするタンパク質をダイレクトに検出する定性検査です。簡易・迅速に結果が判明するため、現場での日常的な洗浄確認や、製造ラインの切り替え時のモニタリングに最適な検査法です。

検査依頼のカンタン4ステップ

1

依頼書の準備

「F1 アレルゲン拭き取り試験依頼書」をご記入ください。

2

キットお受け取り

当社より、専用の綿棒とボトルのセットをお届けします。

3

現場で拭き取り

裏面のマニュアルに沿って、対象箇所をサンプリングします。

4

ご返送・迅速報告

検体を当社へ返送。イムノクロマト法で迅速に検査し、結果をご報告します。

検査料金・出張サンプリング費用のご案内

試験手数料（税込）

1箇所 単体検査	3,500円～（税込）
10箇所 パッケージ	29,000円（税込）
20箇所 パッケージ	35,000円（税込）

出張採取料（当社にて現場訪問しサンプリング）

基本料金 (1箇所あたり)	1,500円（税込）
------------------	------------

※出張拭き取りは「5箇所以上」より対応いたします。
※別途、距離に応じた出張旅費等が発生いたします。

試験可能な対象アレルゲン（1項目から選択可能）

卵 乳 小麦 そば 落花生 えび かに

※上記以外の特定原材料・特定原材料に準ずるもの等についてはお問い合わせください。

正しい拭き取りサンプリング手順

サンプリング精度を一定に保つことが、正確な検査への第一歩です。



洗剤・漂白剤の残留に注意

拭き取る面に洗剤や漂白剤、塩素等の成分が含まれていると、正しい結果が得られない場合があります。**完全にすすぎ落としてから拭き取りを実施してください。**

1. 綿棒の準備と最適な圧力



① 綿棒の液しぼり

キットに検体No.を記入しキャップを外します。綿球は取り出さず、容器内の絞り部に寄せ、**外側から軽く**押しつけて余分な液を絞ります。

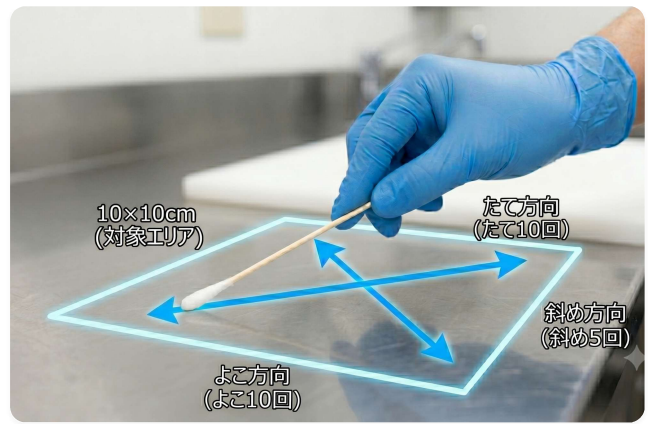
② 拭き取り圧力 (250~300g)

最適な拭き取り圧力は250~300gです。力加減のばらつきを防ぐため、**作業開始前に天秤(はかり)で押し**てみて、しなり具合と感覚を確認してください。

【面積表示が困難な場合】

小さい容器、蛇口、包丁などについては、まんべんなく全面を拭き取ります。手指のアレルゲン拭き取り検査の場合は、指先から手首まで裏表を拭き取ってください。

2. 拭き取りの軌跡 (100cm²)



拭き取る目安は **10cm × 10cm** です。以下の順番でしっかりと拭き取ります。

- 1 たて方向に直線的に **約10回**
- 2 よこ方向に直線的に **約10回**
- 3 左下斜め・右下斜めに **各5回程度**

💡 回収率を上げる最大のコツ

拭き取る方向を変えるタイミングで「**綿棒を軽く回転**」させてください。綿棒の接触面が変わり、回収率が向上します。